

組織

会長	伊藤 互	(東雲中学校)			
副会長	長浜 笑子	(能代第二中学校)	木村 伸	(比内中学校)	
会計監査	芹田 亨	(常盤中学校)	越前 芳広	(金岡小学校)	
事務局	渡部 悦子	(東雲中学校)			
理事	越後谷 知子	(崇徳小学校)	伊藤 葉子	(第四小学校)	
	伊藤 康子	(森岳小学校)	岩谷 修一	(八竜中学校)	
研修班	田中 絵里奈	(能代第一中学校)	芹田 亨	(常盤中学校)	
	越前 芳広	(金岡小学校)	小森 哉子	(常盤小学校)	
	大沼 護	(山本中学校)			

主な事業

第71回全国造形教育研究大会秋田大会
(7/30・31)

秋田県児童生徒美術展審査会 (12/13)

授業研究会三種町立森岳小学
「くしゃくしゃランドへようこそ」(1年生)
(11/20)

県北地区高校美術作品展への出品協力
「小・中・高連携による造形活動」
(1/18～20)

企業との連携
全国児童生徒木工工作コンクールへの出品

研究会の記録

全国造形教育研究大会秋田大会

7月30日・31日に開催の「第71回全国造形教育研究大会秋田大会」に向けて、総務・運営・研究の各部門ごとに分かれて、研修や準備等を進めてきた。

能代山本地区からは、秋田大学教育文化学部附属小学校を会場に、常盤小・小森哉子教諭が「でこぼこ画面を冒険しよう～思いを色にのせて～」(5・6年生)、また、平成29年度から共に研究を進めてきた授業者として、秋田市立明德小学校を会場に、鷹巣東小・豊田良香教諭が「もしもこんな世界に～トントンつないで～」(4年生)の公開授業が行われた。その後の授業分科会では、グループ協議形式で全国の先生方との活発な意見交換が行われ、とても有意義な研究大会となった。

授業研究会

森岳小・安田卓子教諭に授業提供いただき、題材名「くしゃくしゃランドへようこそ」(1年生)の授業研究会を実施した。色薄紙をくしゃくしゃにし、できる形や色の組み合わせなどを試し、表したもののイメージを広げる表現の授業であった。

「形・色・組み合わせ」を『がんばり3ポイント』として提示し、学びを焦点化して深めていた。そして、作品を飾りたくなるような場“くしゃくしゃランド”を設定し、児童の意欲を喚起していた。研究会では、様々なことを価値付ける教師の言葉掛けや、色や形などの「造形的な視点」を意識させる手立てなどが話題になった。



【授業研究会森岳小学校の授業風景】

県北地区高校美術作品展への出品協力

各校で児童生徒にワークショップを展開し、高校生がシーツに描いた平面作品から児童生徒各自がイメージを膨らませて、作品の中で泳ぐ「海の生物」を制作した。また、1月の県北地区高校美術作品展では、高校生が小・中・高の作品群を展示構成して「小・中・高連携による造形活動」のアンサー作品が展示された。



【アンサー作品のポストカード】

企業との連携(全国児童生徒木工工作コンクールへの出品)

昨年に引き続き、地元の木材会社に材料を提供していただいた。各校で児童生徒の思いが込められた作品が制作され、県審査を通った作品は全国大会に推薦された。